

Lily's
Fantasy
Historical Adventure



むかしむかし、

まほう おうこく りり かがくしや
魔法の王国にリリというかしこい科学者がいました。

りり す
リリはきれいなおしろに住んでいて、

まいにち おうこく
毎日「どうすれば王国をもっとよくできるかな？」

かんが
と考えていました。



ある日、リリはふるい本ほんをよんでいると、

「クモのいと」というすこい材料ざいりょうを見つけました。

そのいとはとても軽かるくてつよくて、

環境かんきょうにもやさしいと書かかれていました。

「わあ！ これだ！」とリリはうれしくなり、

「このいとをさがしにいこう！」と決きめました。



リリはもりをあるいていると、

しかちゃんに出^であいました。

しかちゃんも「クモのいと」にきょうみがありました。

「もりのおくにひみつのじっけんしつがあるよ！」

としかちゃんが^{おし}教えてくれました。

リリとしかちゃんは

いっしょにそのじっけんしつにむかいました。



じっけんしつに着くと、

たくさんの見たこともないきかいがありました。

そのきかいのそばに、

なにかをつくっているくもがいました。

このくもが軽くてつよい

「クモのいと」をつくることができるのです。



「シュツシュツ! 」と、

くもがすばやくいとをつくります。

「このいとはとても^{かる}軽くてつよいんだよ! 」

とくもが^い言いました。

くもはむかし、

^{じぶん}自分でいとをつくってどうぶつたちに、

ふくを^{つく}作っていました。

とてもつかれてしまったので、

くうまからいとになるまかいを^{つく}作りました。

「わあ! このまかいはすごい! 」

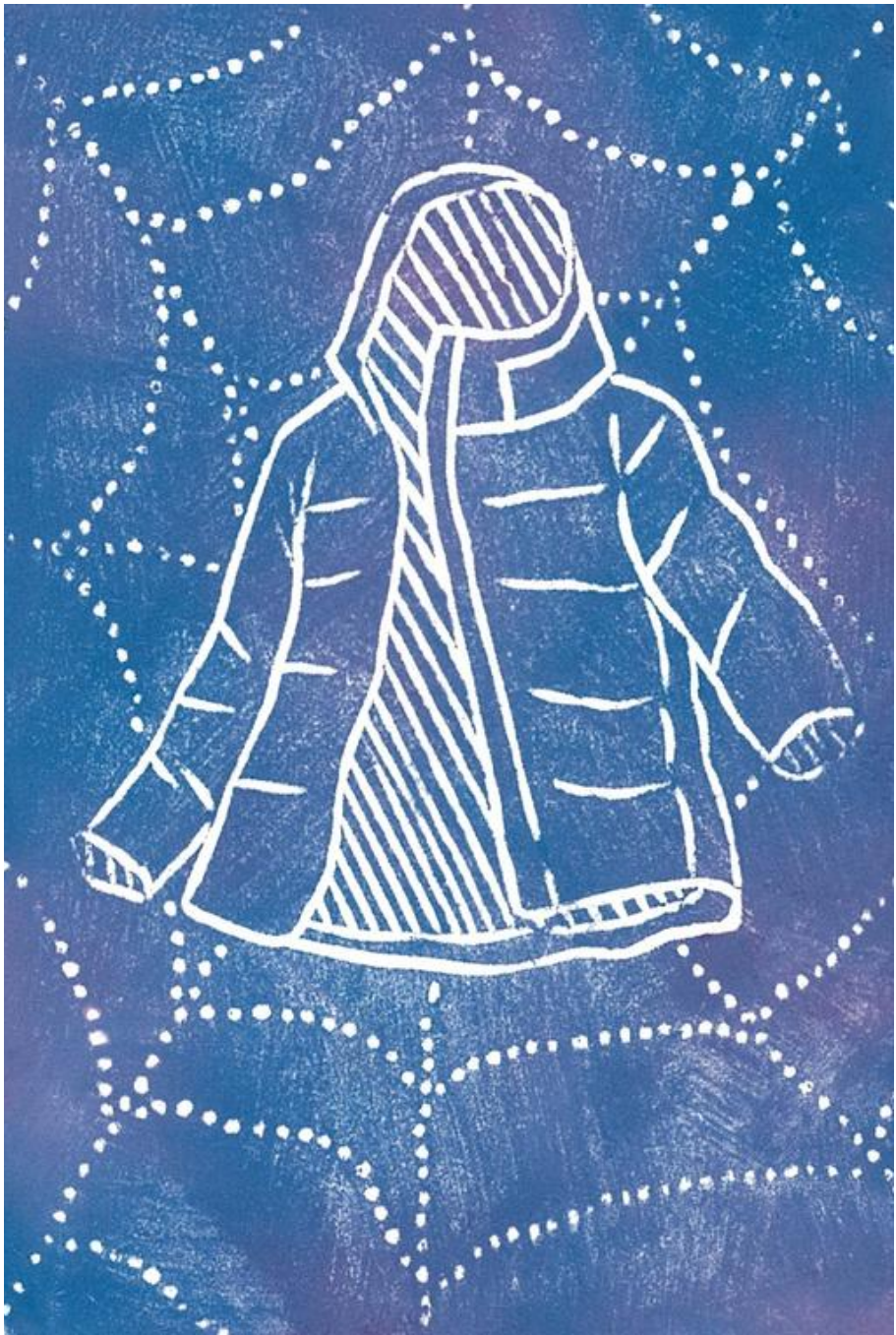
とリリはびっくりしました。

くもはリリにそのまかいのつかいかたをおしえてくれま

した。リリはその^{ぎじゅつ}技術をまなび、

じょうぶなふくやかいてきなしんぐ、

かるいけんちくざいに^{つか}使いました。



おうこく
リリが王国

みんなにクモのいとこの

おしるやけしがも

みんなのふくもかるくて

みんなは「すご

とおおよるこ

かえ
に帰ると、

ひみつをおし教えました。

つつよくなり、

あたたかくなりました。

「いい! すごい! 」

びしました。

それ

おうこく

王国はしあわせでい

リリのぼうし

きぼうとよるこび

「みんながきよ

くにはもっと

とリリはにっこ

から、

っばいになりました。

けんがみんなに

をもたらししました。

うりよくすれば、

よくなるよ!」

りわらいました。

こうし

リリの

おうこく

王国はもっとしあわせ

リリのぼ

みんなでちから

みらい

もっとすてきな未来がつくれ

して、

おかげで

なげしよになりました。

うけんは、

をあわせれば、

ることをおしえてくれました。

The Story of Spider Silk

